



ボルボとオートリブ、自動運転車の開発に向けて NVIDIA DRIVE PX プラットフォームを採用

コラボレーションにより、AI 対応の自動運転車を 2021 年に市場導入

ドイツ、ルートヴィヒスブルク — (2017 年 6 月 27 日) — ボルボ・カー（以下ボルボ）とオートリブが NVIDIA と提携し、AI 自動運転車向けの高度なシステムとソフトウェアを開発することを本日、各社が発表しました。

3 社は、Zenuity (ボルボとオートリブが折半出資する、新たに設立された自動車用ソフトウェア開発のための合併会社) とともに、次世代の自動運転車テクノロジーの開発に取り組みます。[NVIDIA DRIVE™ PX 車載コンピューティング プラットフォーム](#)に基づく量産車は、2021 年までに発売される予定です。

NVIDIA の創設者 兼 CEO であるジェンソン・ファン (Jensen Huang) は、Automobil Elektronik Kongress の基調講演の中で、今回の取り組みについて以下のように述べています。「人工知能は、きわめて要求の厳しい自動運転の課題を解決するために必要不可欠なツールです。私たちは、以前からのボルボとのコラボレーションに基づき、運転をより安全にする量産車の構築、より環境に優しい都市の実現、そして交通渋滞の削減を目指します。」

ボルボ、オートリブおよび Zenuity は、NVIDIA の AI 車載コンピューティング プラットフォームを 3 社独自の高度なソフトウェア開発の基盤として活用します。

ボルボの代表取締役社長 兼 CEO のホーカン・サムエルソン (Hakan Samuelsson) 氏は、次のように述べています。「当社と NVIDIA の協力により、ボルボ、オートリブおよび Zenuity は、動きの速い市場の最先端に立ち、次世代の自動運転機能を開発します。また、商用に提供されるボルボ独自の自動運転車の開発を加速します。」

オートリブの CEO であるジャン・カールソン (Jan Carlson) 氏は、次のように述べています。「私たちは、NVIDIAのおかげで、主要な自動運转向け AI コンピューティング プラットフォームをフルに利用できるようになりました。オートリブ、ボルボおよび NVIDIA は、安全な自動運転に関して同じビジョンを共有しています。今回の協力により、当社の主要な ADAS (先進運転支援システム) と自動運転のオフリングを、市場化に向けてさらに進化させていきます。」

ボルボ、オートリブ、Zenuity および NVIDIA は協力し、周囲の環境にある物体を認識し、潜在的な脅威を予測し、安全に走行するため、人工知能の一種である[ディープラーニング](#)を利用できるシステムを構築します。

NVIDIA DRIVE PX システムは、360 度の全方位をリアルタイムで状況認識することができ、既知の高精細地図を利用して安全なルートを計画して、地図に従って正確に運転し、常に変化する状況に対応するよう調整します。またカメラの入力情報をつなぎ合わせ、自動車の環境の全方位モニターを作成するなど、その他の重要な機能も実行します。

Zenuity は、ボルボに自動運転ソフトウェアを提供します。またオートリブは、すでに確立されている同社のセールス、マーケティング、流通の幅広いネットワークを活用し、このソフトウェアをサードパーティの OEM へも販売します。

NVIDIA についての最新情報:

公式ブログ [NVIDIA blog](#)、[Facebook](#)、[Google+](#)、[Twitter](#)、[LinkedIn](#)、[Instagram](#)、NVIDIA に関する動画 [YouTube](#)、画像 [Flickr](#)。

NVIDIA について

NVIDIA が 1999 年に開発した GPU は、PC ゲーム市場の成長に拍車をかけ、現代のコンピューターグラフィックスを再定義し、並列コンピューティングを一変させました。最近では、GPU ディープラーニングが最新の AI、つまりコンピューティングの新時代の火付け役となり、世界を認知して理解できるコンピューター、ロボット、自動運転車の脳の役割を GPU が果たすまでになりました。今日、NVIDIA は「AI コンピューティングカンパニー」として知名度を上げています。詳しい情報は、<http://www.nvidia.co.jp/> をご覧ください。

本件に関するお問い合わせ先:

エヌビディア エンタープライズマーケティング本部 広報

吉川香葉子 Email アドレス : kyoshikawa@nvidia.com

Tel : 080-8891-3352

本プレスリリースに記載されている、NVIDIA、ボルボ・カー、オートリブ、Zenuity のコラボレーションおよび NVIDIA DRIVE PX システムの影響と利点、NVIDIA DRIVE PX に基づく量産車の提供、自動運転の課題を解決するための重要なツールとしての人工知能に関する記述は、大幅に異なる結果が生じるリスクと不確実性を伴っていません。かかるリスクと不確実性は、世界的な経済環境、サードパーティに依存する製品の製造・組立・梱包・試験、技術開発および競合による影響、新しい製品やテクノロジーの開発あるいは既存の製品やテクノロジーの改良、当社製品やパートナー企業の製品の市場への浸透、デザイン・製造あるいはソフトウェアの欠陥、ユーザーの嗜好および需要の変化、業界標準やインターフェースの変更、システム統合時に当社製品および技術の予期せぬパ

パフォーマンスにより生じる損失などを含み、その他のリスクの詳細に関しては、Form10-Qの2017年4月30日を末日とする四半期レポートなど、米証券取引委員会（SEC）に提出されているNVIDIAの報告書に適宜記載されます。SECへの提出書類は写しがNVIDIAのウェブサイトに掲載されており、NVIDIAから無償で入手することができます。これらの将来予測的な記述は発表日時点の見解に基づくものであって将来的な業績を保証するものではなく、法律による定めがある場合を除き、今後発生する事態や環境の変化に応じてこれらの記述を更新する義務をNVIDIAは一切負いません。

© 2017 NVIDIA Corporation. All rights reserved. NVIDIA、NVIDIA ロゴおよび、NVIDIA DRIVE の商標あるいは登録商標です。その他の企業名および製品名は、それぞれ各社の商標である可能性があります。機能や価格、供給状況、仕様は、予告なく変更される場合があります。